



園だより



黒石太陽保育園
令和7年1月5日

新年あけましておめでとうございます。新しい一年が、皆様にとって笑顔あふれる年となりますようお祈り申し上げます。

今年の干支は「午年（うまどし）」。「馬は古来より人々の暮らしを支え、縁起のいい動物とされ、特に今年は「丙午（ひのえうま）」にあたり、活気に満ちた年とされています。新しいことに挑戦することに適しており、努力が実を結びやすいと言われますので、子どもたちとともに、様々なことにチャレンジしていきながら、実り多い一年を過ごしていきたいと思ひます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

<1月・2月の予定> ※都合により変更することがあります。

日にち	1月	日にち	2月
19日（月）	体操教室（幼児クラスのみ）	3日（火）	節分会
21日（水）	中学生職場体験受け入れ	9日（月）	体操教室（幼児クラスのみ）
～22日（木）		12日（木）	英語教室（幼児クラスのみ）
23日（金）	避難訓練	18日（水）	保育まつり（そら組のみ）
24日（土）	個人懇談会	25日（水）	避難訓練
27日（火）	英語教室（幼児クラスのみ）	28日（土）	保育参観・クラス懇談会
29日（木）	学校交流会（そら組のみ）		
31日（土）	個人懇談会		
	※ 個人懇談会の日程は別紙お渡ししておりますお知らせにてご確認ください。 ※ 中学生職場体験は、平針中学校の2年生が4名来園し、保育者の指導の下、保育活動の見学並びに一部参加いたします。	 	※ 保育参観・クラス懇談会の詳細につきましては、後日配布いたしますおたよりにてご確認ください。 

駐車場利用に際してのお願い

園の駐車場利用に際しましては、下記の点につきましてお守りいただけますよう、重ねてお願いいたします。

- ・ 駐車場利用時は、必ずエンジンをお切りください。
- ・ 駐車場へは左折入庫、右折出庫をお願いいたします。
- ・ 満車の場合は、路上に停車されずに周回していただきますようお願いいたします。
- ・ 利用時は駐車許可証をダッシュボードに提示してください。
- ・ 混雑している時間帯は、速やかな出庫にご協力ください。

登降園に関するお願い

- ・ 登園は9時までをお願いいたします。尚、遅刻、欠席の連絡も9時までをお願いいたします。
- ・ 門を出る際には、必ずお子様の手を繋ぐようお願いいたします。

●各クラスから

うみ組

園生活の流れが分かるようになり、おむつ替えや水分補給などの時に名前を呼ばれると、進んで保育者の側に来たり、給食の時間が近づき保育者が準備を始めると、自分から椅子に座ろうとしたりしています。また、衣服の着脱の際には、保育者の介助に合わせて手足を動かす姿も見られます。時々、名前を呼ばれても、いたずらっぽく「やだ!」と言って逃げたり、やろうとするふりをしてやめて笑ったりすることもあります。こういったやりとりの中で、子どもたちのコミュニケーション力の成長を感じています。

12月の製作遊びでは、初めてシール貼りを行ないました。青色の画用紙を冬の空に見立て、その上に白丸シールを貼り、雪を降らせました。指先を起用に動かせるようになり、シールが手にくっつく感触を不思議そうに確かめながら、画用紙に一つ一つ貼り付けることができました。

これからも、子どもたちの成長に沿った遊びを様々な取り入れていきたいと思っています。

はな組

戸外遊びが大好きなはな組さん。冬の訪れを感じながらも、履いている靴や靴下を脱いで芝生の上を嬉しそうに駆け回って遊んでいます。園庭では、砂場でどんぐりケーキやアイスクリームを作ったり、「よーいどん!」でたくさん走ったり、タイヤを慎重に転がして遊んだりしています。公園に出掛けた際には、落ち葉を舞い上げ降らせたり、どんぐり拾いをしたり、晩秋ならではの体験もできました。

室内では、大好きな『はらぺこあおむし』の大型絵本を見て歌を歌ったり、『♪トントントントンクリスマス』の手遊びや『♪ジングルベル』の曲に合わせて玩具で演奏したりと表現遊びを楽しみました。

言葉のやりとりも増え、友だちとおしゃべりを楽しみながらお店屋さんごっこをしたり、泣いている子がいると、「大丈夫?」と声を掛けたりする姿も見られます。

今月は風揚げなどの季節の遊びを取り入れながら、身体をたくさん動かして元気に過ごしていきたいと思っています。

みどり組

冬の本格的な訪れを感じる季節となりました。戸外活動の際は、気候に応じて上着を着脱していますが、最近では、「暑いから脱ぐ!」「寒いからジャンパー着たい!」と自分で暑さ寒さを感じ、調節しようとする姿がみられるようになってきました。

散歩の時に、友だち同士で手を繋ぎ、神沢池や島田高島公園まで歌を口ずさみながら歩いたり、「○○ちゃんおいで!」と友だちを誘い合い、ごっこ遊びをしたり、保育者との関わり中心から、友だちとの関わりの場面が増え、幼児クラスへの進級が近づいてきていることを実感します。時には、友だちの思いと自分の思いが違ふことでトラブルになり、泣いてしまうこともあります。保育者の仲立ちを通して、また笑顔になり仲良く遊んでいます。

今月は、『鬼ごっこ』『かくれんぼ』『だるまさんがころんだ』等の集団遊びの機会も少しずつ取り入れながら、様々な遊びの体験に繋がっていききたいと思っています。

かぜ組・にじ組・そら組

先月のクリスマス会では、サンタクロースの登場に、とても喜んでいました子どもたち。サンタクロースからは『濁音かるた』をプレゼントしてもらいました。年末年始、ご家族で楽しんでいただけたでしょうか…!?遊びを通して、文字への興味も広がっていくといいなと思っています。

最近では、廃材を活用した製作遊びを好み、意欲的に取り組む姿が見られます。はさみやセロハンテープ等の道具を利用することも多いため、適切な使い方を伝えるようにしています。様々な経験の中で、自分で考え行動する力を育てていけるよう見守っていききたいと思います。

戸外では、縄跳びに夢中になる姿も…。数を数えながら跳び、自分自身の新記録を目指し挑戦の毎日です!

2月頃には、園でも歯磨きを始めていく予定です。ご家庭でも歯磨きの習慣を身に付けていけるよう、ご協力のほど、お願いいたします。